

本取り組みは、大阪市北区において実施された旧新ダイビルの建て替え事業で、2015年に竣工しました。敷地8426.8㎡の半分以上が地域の草や木を使って緑化されており、利用者が自然とふれあえるオフィス街の憩いの場となる環境を提供しています。

### 地域本来の自然をお手本に

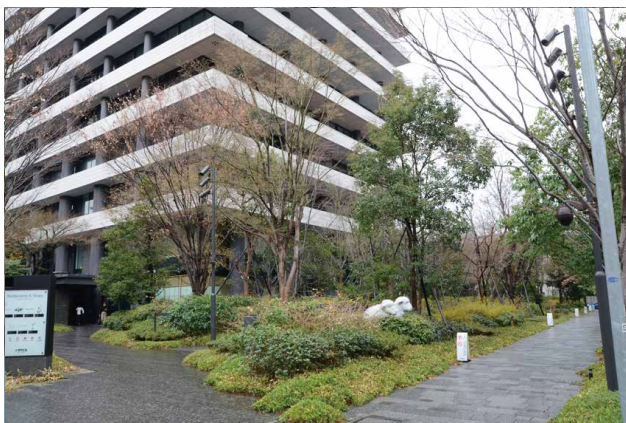
大阪の低地帯の本来の環境を再現するため、ケヤキやムクノキ、クロモジ、ヤブコウジなどを用いた植栽が行われています。

### 旧新ダイビルの緑地をうけついで

長年に渡り親しまれた旧新ダイビルの屋上樹苑で育った樹齢50年を越えるケヤキや、イロハモミジなども移植されるなど、生物多様性の質を高めるための取り組みがなされています。



評価対象事業の位置



エントランス付近の景観



施設内部から見た植栽状況